

地域	福岡県飯塚市	認定日	平成19年11月15日	8 - 19 - 030
事業分類	製造(化学・石油製品)	テーマ分類	リサイクル	

事業名: **コンクリートのひび割れ誘発を抑制する鉄筋用最適プラスチックスペーサの開発・販売**

～画期的なプラスチックスペーサを市場化・事業化する～

事業概要(新規性、市場性等)

鉄筋コンクリート造構造物を建設・施工する際、型枠内の鉄筋位置を適正に保持するためにスペーサが使用されているが、安価で使い勝手が良いことからプラスチック製、特にドーナツ型スペーサが多く使われている。しかし、ドーナツ型スペーサにはコンクリートのひび割れを誘発する等欠点も指摘されており、本事業では、その欠点を軽減・解消しうるプラスチックスペーサを開発・販売する。これにより、コンクリート構造物の耐久性を高めることは当然、安全性の向上や維持・管理・建替えコストの軽減をもたらし、また、リサイクル材の使用による資源の節約は環境負荷の軽減にもつながるとともに、トータルの社会的コスト低減を目指す事業である

事業推進体制

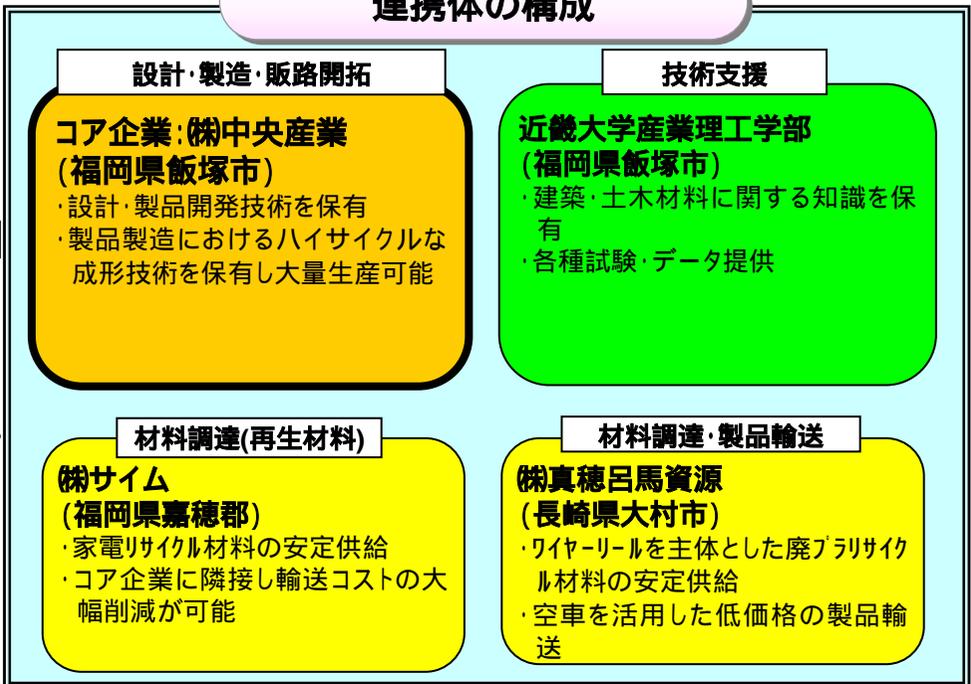
連携体の構成

販売支援

- ・(株)日本インダストリー-製作所
- ・富国石油(株)

製造支援

- ・(有)岡プラスチック



支援予定メニュー

補助金
低利融資

プラ・スターG



コンクリート充填試験

ドーナツ型(スペーサ部に空洞発生)

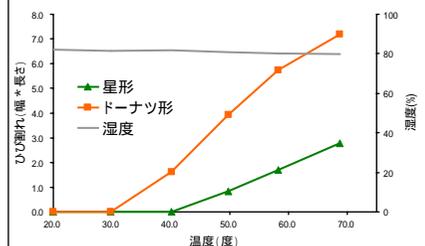


プラ・スターG(空洞なし)



温度応力試験(ひび割れ誘発)

星型(プラ・スター)は
ドーナツ型の1/2以下に激減



連携のきっかけ、特徴

- ・新産業創造等基金・研究テーマ探索事業補助金の申請をきっかけに(財)飯塚研究開発機構からの紹介を受け、近畿大学産業理工学部阿部浩一氏と共同研究を開始する。
- ・連携体のコア企業(株)中央産業はコンクリート建築物の耐久性を大幅に向上させる新型プラスチックペーサーの開発を終了し、先ず建築分野でのシェア獲得を目標に製造を開始した。
- ・既存のドーナツ型ペーサーの代替を狙うための必須要件は、従来品と同等の価格設定、および、建築分野市場に強みをもつ販社との連携が必要となった。
- ・この価格を実現するためには、徹底した原価低減が必要であり、安価な材料として廃プラリサイクルで生じる再生材料を採用することとした。しかし、再生材料使用には同時に品質も重要な要素となり、高品質で安価な材料を安定供給できる企業との連携が必須となる。
- ・そこで、家電リサイクルシステムの中核に位置し安定供給という面では有利な立場にあり、また成形工場に近接し運賃をほとんどかけずに材料を搬入できる(株)サイムとの連携に至る。
- ・また、ワイヤーリールを回収・粉砕して再生材料を製造している(株)真穂呂馬資源も再生材調達企業として連携体に加えることで今後の需要拡大にも対応できる体制をとった。
- ・同時に(株)真穂呂馬資源を連携体に加えることにより、ワイヤーリール回収の空車を利用し、販売代理店である大阪の(株)日本インダストリー-製作所へ格安の運賃で商品の運搬が可能となった。
- ・この販社との連携については、ドーナツ型ペーサー国内トップシェアの(株)日本インダストリー-製作所と販売代理店契約を結ぶことにより、早期のシェア拡大が見込めることとなった。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	(株)中央産業 代表取締役 塚本 順	
所在地	福岡県飯塚市高田字野間10-2	
創業	1960年3月	
資本金・従業員数	1000万円	20名
業種	建設用金属製品製造業	
T E L	0948 - 22 - 3871	
F A X	0948 - 22 - 3584	
ホームページ	http://www11.ocn.ne.jp/~chuojun/	
e - m a i l	chuo2@lime.ocn.ne.jp	

PR等その他の情報

- ・最大手の建築設計事務所からプラ・スターGに対し高評価をえている